

第1部 調査概要

第1章 調査の背景と目的

1) 調査の背景

名古屋市では、配偶者からの暴力防止及び被害者支援基本計画（以下「DV防止等基本計画」といいます。）の第4次計画が令和8年3月末に計画期間満了を迎えること及び令和6年4月に施行された困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（以下「女性支援新法」といいます。）において市町村基本計画の策定が努力義務とされたことを踏まえ、次期DV防止等基本計画及び困難な問題を抱える女性への支援に関する市町村基本計画（以下「女性支援基本計画」といいます。）を一体的な計画として策定することとなりました。

2) 調査の目的

次期DV防止等基本計画及び新たに策定する女性支援基本計画の一体的な計画の策定を目的として、本市地域における配偶者からの暴力（DV）被害者（以下「DV被害者」といいます。）及び様々な状況の女性の暮らし向きや困りごとなどの現状と課題・ニーズ等を把握するため、調査を実施することとしました。

第2章 調査の全体像

1) 調査の全体像

今回の調査はアンケート調査、ヒアリング調査、インターネット調査の3つの調査を行いました。アンケート調査は、名古屋市域でDV被害者又は困難な問題を抱える女性への支援に関わる関係部署・機関・団体等（以下「支援関係機関等」といいます。）の支援を受けたことがあるDV被害者及び困難な問題を抱える女性並びにそれらの支援関係機関等に行いました。

ヒアリング調査は、アンケート調査に協力いただいたDV被害者及び困難な問題を抱える女性並びに支援関係機関等のうち、ヒアリング調査への協力をいただいた人に行いました。

インターネット調査は、名古屋市内在住の18歳以上の女性のうち、スクリーニングによりDV被害などの困難な問題で困ったり悩みを抱えた経験のある人を抽出し行いました。

	1 アンケート調査	2 ヒアリング調査	3 インターネット調査
実施時期	令和6年8月～12月	令和6年11月～令和7年1月	令和6年12月
D V被害者	名古屋市域でDV被害者又は困難な問題を抱える女性への支援を行う支援関係機関等の支援を受けたことがあります、現在はDVのある環境から離れているなど危険性のない状況にいるDV被害者	アンケート調査に回答したDV被害者のうち、ヒアリング調査への協力をいただいた人	名古屋市内在住の18歳以上の女性のうち、スクリーニングによりDV被害などの困難な問題で困ったり悩みを抱えた経験のある人
困難な問題を抱える女性	名古屋市域でDV被害者又は困難な問題を抱える女性への支援を行う支援関係機関等の支援を受けたことがある困難な問題を抱える女性	アンケート調査に協力いただいた困難な問題を抱える女性のうち、ヒアリング調査への協力をいただいた人	
支援関係機関等	名古屋市域でDV被害者又は困難な問題を抱える女性への支援を行う支援関係機関等	アンケート調査に協力いただいた支援関係機関等のうち、ヒアリング調査への協力をいただいた支援関係機関等	

2) 用語の説明

用語	内容
配偶者からの暴力 DV	配偶者（事実婚や別居中の夫婦、生活の本拠をともにする交際相手、元配偶者（離別・死別した相手、事実婚を解消した相手、生活の本拠をともにすることを解消した相手）も含まれます。）からの暴力をいい、身体的暴力だけでなく、精神的暴力、性的暴力等も含まれます。DVは、Domestic Violence の略。
相手方	配偶者からの暴力（DV）に関する設問等において配偶者等に暴力を振るった相手のことをいい、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦、生活の本拠をともにする交際相手、元配偶者（離別・死別した相手、事実婚を解消した相手、生活の本拠をともにすることを解消した相手）も含まれます。
困難な問題	女性であることにより直面しやすい問題をいい、DV・ストーカー被害、家族・親族等からの虐待、性犯罪・性暴力被害、予期せぬ妊娠、不安定な就労状況、経済的困窮等が挙げられます。
特定妊婦	出産後の養育について、出産前において支援を行うことが特に必要と認められる妊婦のことを指します。